

## 1/2

[illegible]

# 十九の春（前奏変えて）

本調子

2/2

一、・女・

私があなたに惚れたのは  
ちようど十九の春でした  
いまさら離縁と言うならば  
もとの十九にしておくれ

二、・男・

もとの十九にするならば  
庭の枯木を見てごらん  
枯木に花が咲いたなら  
十九にするのもやすけれど

三、・女・

見捨て心があるならば  
早くお知らせくださいね  
年も若くあるうちは  
思い残すな明日の花

四、・男・

一銭二銭の葉書さえ  
千里万里の旅をする  
同じゴザ市に住みながら  
会えぬ我が身の切なさよ

五、・女・

主さん主さんと呼んだとて  
主さんにや立派な方がある  
いくら主さんと呼んだとて  
一生忘れぬ片思い

六、・女・男・

奥山ずまいのウグイスは  
梅の小枝で昼寝して  
春が来るよな夢を見て  
ホケキヨホケキヨと鳴いていた